
 【ソフト名】Silent Player KKT
 【バージョン】Ver.2.6
 【使用プログラム言語】C#
 【動作確認OS】Windows10、Windows11
 【必要なもの】.NET Framework4.7.2以上
 【ソフト種別】フリーウェア
 【禁止事項】転載、二次配布および販売することを禁止します。
 【免責事項】本ソフトおよびマニュアルに記載した事項は無償・無保証・無サポートです。
 本ソフトを使用し機器、その他に支障が生じてても一切の責任をもちません。
 【連絡先】mail: msbunakisa@outlook.jp
 【Copyright (C)】 2026 gaku

◆ソフトの説明

PCをHDMIでTVに接続し、TVから音声を出すと音の先頭が欠ける場合があります。
 その対策として「無音」を再生し続ける方法があることを知り、本ソフトを作りました。

- ・同封した無音(silent.wav)をループ再生します。(silent.wavのファイル名なら音楽でもループします)
- ・今回のVer.UPでスタートアップへの登録・削除をフォームから出来るようにしました。図7-⑩⑪
- ・停止・再生の操作ができますが、無音の再生でどの程度有益なのかは不明です。
- ・起動オプションを付けて実行すると、停止状態で起動できます。(通常は再生状態で起動)

◆起動と設定

- ・SilentPlayerKKT26.exe(プログラム本体)と silent.wav(無音ファイル)を同じフォルダに置いて
 SilentPlayerKKT26.exeをダブルクリックすると起動します。

通常は起動と同時に再生を始めます。タスクバーに再生アイコンが表示されます。下図1

【補足】 スリープに入ると復帰後に再生が行われなくてもいいかもしれません。(頻度不明)

その際はSilentPlayerKKT26.exeを終了し再度の起動が必要になります。

- ・SilentPlayerKKT26.exe /s のように /s を付けて実行すると**停止状態で起動**できます。
 (/sの前には半角スペースが必要です) 起動すると停止アイコンが表示されます。下図2

例えばSilentPlayerKKT26.exeのショートカットを作り、プロパティのリンク先の最後に /sを付加し
 このショートカットを手動で実行すれば停止した状態で起動します。下図3-1 **下記【注意】参照**

【注意】 (以下の注意は手動で登録する場合で、本ソフトの機能 図7⑩⑪で行う場合は該当しません)
手動でスタートアップに**登録**する場合 Windowsが作ったショートカット名から **.exe - ショートカット**の部分
 (exeの前のドットを含む)を**削除**してください。(図3-2) 本ソフトはスタートアップへの登録状態を検索
 します。その際”**.exe - ショートカット**”の文字があると図7の⑨～⑫が正しく動作しません。
実行ファイル名から .exe を除いた名称である必要があります。(本Ver.の場合”SilentPlayerKKT26”)

図1

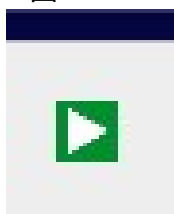


図2

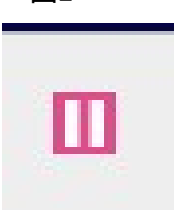


図3-1

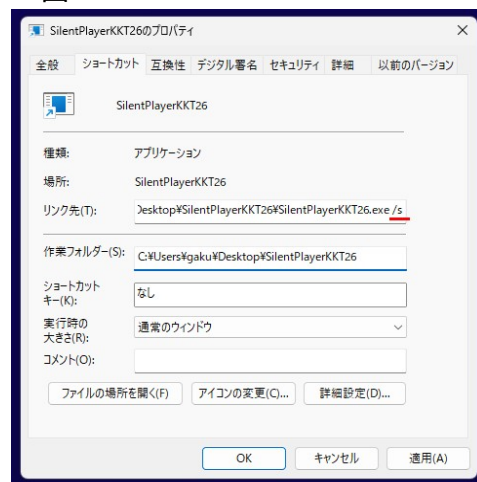


図3-2



◆メニュー・ボタンの説明

- ・本ソフトを起動したタスクバーのアイコン(図1or図2)を右クリックでメニューが表示されます。下図4
- ・図4①の”フォームを開く”を選ぶとフォームが表示されます。下図5、下図6
今回のVer.UPで、「①フォームを開く」からスタートアップへの登録・削除が可能になりました。
- ・図4②、図5⑤の”再生”を選ぶとsilent.wav(無音ファイル)を再生します。
ソフト起動時は通常再生状態から始まるため、停止の操作を行った後の再生に使います。
再生が行われるとアイコンやフォームも変化します。図2→図1、図6→図5
- ・図4③、図5⑥の”停止”を選ぶと再生を停止します。(無音のため音では判別つきません)
アイコンやフォームも変化します。図1→図2、図5→図6
(「再生」が他のアプリに影響がある場合を想定し「停止」を作りましたが効果の程は不明です)
- ・図4④、図5⑦の”終了”を選ぶとソフトを終了します。
- ・図5⑧の「タスクへ戻す」を選ぶとフォームは消えタスクバーのアイコンだけになります。

図4



図5

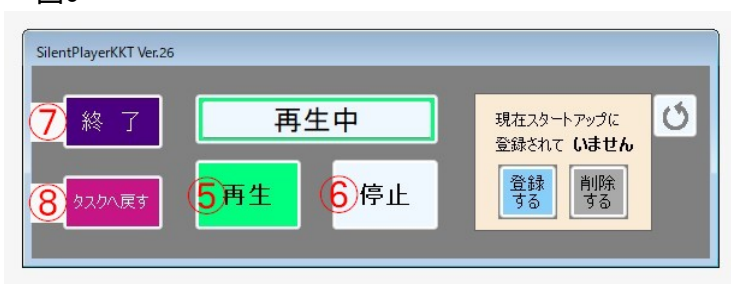


図6



◆スタートアップへの登録・削除

必要に応じスタートアップに登録してください。これをフォームから行えるようにしました。
具体的方法は次の通りです。

- ・本ソフトを起動したタスクバーのアイコン(図1または図2)を右クリックし図4①の「フォームを開く」を選択してください。すると下図7が表示されます。
- ・図7⑨に現在のスタートアップへの登録状態を表示します。(本ソフトは起動時や登録時など、あるタイミングでスタートアップを調べています)
- ・図7⑩を押すとスタートアップに登録します。ただし、すでに登録済の場合はボタンが押せません。
- ・図7⑪を押すとスタートアップから削除します。ただし登録されていない場合はボタンが押せません。
- ・図7⑫を押すと即時にスタートアップの登録状態を調査し⑨に表示します。
通常は押す必要はありません。本ソフトを起動したまま、手動でスタートアップに登録・削除した場合に有益かもしれません。

SilentPlayerKKT26.exeに**起動オプション**を付けたい場合は、上記方法で登録を**行えません**。
その場合は前述した(図3-1および図3-2)ショートカットを手動で登録・削除してください。

図7



バージョン履歴

- 1.0 ソフト名: 番号案内電子掲示板の音欠け対策として作ったツールを単独ソフトとして登録
- 1.01 Google Chromeでダウンロード時に何故か警告が出るので対策になるか不明だがタスクバー最小化起動を止め通常に変更。
- 2.0 タスクバー常駐型にしました。多重起動禁止部分のプログラムを変更しました。
- 2.0WS スタートアップに登録または削除を行う setup.exeを作成し同封しました。
- 2.1WS SilentPlayerKKT21用にスタートアップへの登録・削除を作り変えました。
setup.exeの多重起動を抑止しました。
SilentPlayerKKT2.1でタスクバーに戻すボタンを追加しました。
スリープに入ってもスリープから復帰時にsilent.wavを再生する指示を追加しました。
- 2.5WS 無音の停止・再生を操作可能にしました。
起動時にコマンドライン引数を付けると停止状態で起動するようにしました。
再生・停止の状態がタスクバーアイコンで分かるようにしました。
- 2.6 スタートアップへの登録・削除をフォームから出来るようにしました。